

ハンドマッサージ&お茶っこ 活動の流れ概要

【現場へ持っていく備品のチェック】

・ハンドマッサージ用備品及びお茶っこ用備品を予め各セットにして準備しているので
備品チェックリストに基づきチェックをし、各活動班ごとに持って行ってください。

※ハンドマッサージセット



※お茶っこセット

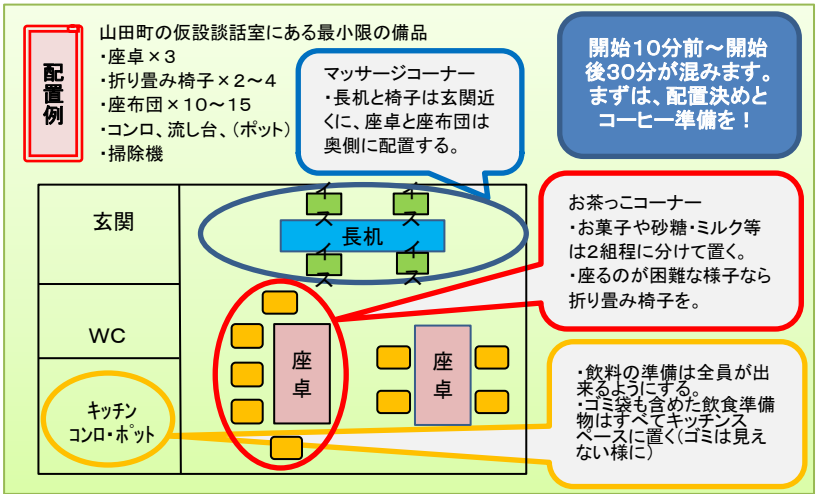


【活動現場へ移動】

・移動は速やかにしてください。

【現場設営】

- ・活動現場の設営をリーダー指示にて全員で行ってください（迅速に！）。
- ・活動場所内の物品は極力動かさない。動かした場合、終了後に必ず元の配置に戻す事。
- ・各テーブルごとの準備物（お菓子は紙皿、砂糖・ミルク・マドラーは紙コップに）
- ・飲料の準備は全員が実施できるようにしておく（特にネスカフェバリスタの操作）
- ・ゴミ袋は参加される方の見えない場所に置く事



【活動】

- ・来られた方々の言動に配慮しつつ、笑顔を絶やさず活動して下さい。
- ・活動リーダーは、**会場に来られた山田町の方の人数**を数えておいてください。
- ・各自が**マッサージを行った人数**を覚えておき、最後に活動リーダーに報告します。
- ・被災された方々と接するうえで気を付けていただきたいこと。
 - ◆ 話を横取りしない
 - ◆ 相手の話に反論、批判、否定しない
 - ◆ 安易な慰め（元気づけ）はしない
 - ◆ 先入観を持たない
 - ◆ 相手の話を自己流に解釈しない

※全体イメージ



※お茶っこ活動
イメージ

※ハンドマッサー
ジ



【撤収作業】

- ・活動場所の清掃（掃除機をかける）をし、レイアウトを元に戻してください。
- ・活動リーダーは、ガス・電気・水道・備品破損・カギの確認を行い、活動場所の**利用記録を記載するファイルがあるので記入してください。**
（利用団体名は「みえ災害ボランティア支援センター」）
- ・リーダー以外の全員で持参した備品の片づけと数量チェックをしてください。
別紙資料①の備品チェックリストに基づき、確実に実施する事。
（翌日の活動をスムーズに開始するためにも必須です。）
- ・ゴミの入ったゴミ袋も持ち帰りましょう。
- ・来た時よりもキレイにするのが会場をお借りしたマナーです。

※以前の便も掃除機を使っています



【支え愛センターへ移動】

- ・移動は速やかにしてください。

【支え愛センター】

- ・活動報告をします（現場の状態やマッサージした人数の報告をします）